

# 令和3年度 佐賀いのちの電話 事業報告

## I 事業の概要

新型コロナウイルス感染は3年目に入り、佐賀いのちの電話は、新たな「withコロナ」時代の対応に努めています。それは相談員の健康・安全を第1に、電話相談活動を維持・継続することにあります。

コロナ感染拡大の第4波、第5波にもめげず、佐賀センターの電話相談受付は1日も休むことなく開局以来の「24時間受信」を守りました。都市部のセンターの相談受け付け中止や縮小があったとはいえ、いのちの電話連盟加盟50センターの上から3番目にランクされました。令和3年の受信総数は1万8493件（前年4位、対前年比140件増）。この数字は、全国の苦しみ悩む方々の心の叫びに耳を傾け、寄り添った佐賀の相談員皆様の努力の結晶といえます。

3年度に特筆すべきは新相談員20人を養成することができました。コロナの影響で受講者が集まるか不安でしたが、カウンセリング公開講座には34人が受講。そして第2課程の養成講座には、その60%にあたる20人が進んでくれました。養成講座は土曜・水曜の2講座を開設し、この10年間で最多の20人が第3課程（実習）の当番に頑張っています。新型コロナ禍で相談窓口の存在が見直されて、ボランティア希望者が増えたとみています。

この結界、令和4年度の相談員実数は前年より8人多い、135人になりました。

さらに中堅クラス相談員のスキル向上を目指した「ステップアップ」研修を初めて実施しました。実務経験3年以上当番回数72回以上を対象者に応募を行い11人が受講。自分の相談活動を振り返り、今後の求められる役割を再認識しました。

一方、コロナ感染防止から、前年に引き続き理事会、評議員会は開催と書面決議を行い、班研修、各委員会についても公民館を借りて行ない、「まん延防止等重点措置」実施中は、中止しました。

そんな中、感染防止を目的に、ヘッドホン着用を推進しました。希望者を募ったところ、相談員数の90%を超える人が手を挙げてくれました。連盟の補助を受けて120台を購入。相手の声が両耳から聞こえるうえ、両手が自由に動かして快適です。好評です。

新型コロナウイルスの感染問題も3年目に入りました。相談員の健康・安全を第一に電話相談活動を維持し、電話サービスをどう向上させていくのか。いろいろな課題が浮き彫りになってきました。・新年度は、Web会議・研修に着手するほか、安全・安心な環境づくりに一層取り組みます。

## II 事業運営

### 1 役員会等の開催状況

|          |    |                         |
|----------|----|-------------------------|
| ○ 第1回理事会 | 期日 | 令和3年6月1日（火）メートプラザ佐賀研修室  |
|          | 理事 | 7人（欠席理事 1人） 監事 1人       |
|          |    | 令和2年度決算報告及び事業報告、役員候補の推薦 |

- |              |                    |                                   |
|--------------|--------------------|-----------------------------------|
| ○ 第2回理事会     | 期日                 | 令和3年6月21日(月)佐賀商工ビル会議室             |
|              | 理事                 | 7人(欠席理事 無) 監事 1人                  |
|              |                    | 理事長、副理事長、業務執行理事の選任                |
| ○ 第3回理事会     | 期日                 | 令和4年3月11日(金)佐賀いのちの電話事務局           |
| 書面決議         | 理事全員8人の同意書         | 監事2人の確認諸                          |
|              |                    | 令和3年度の資金収支補正予算、令和4年度の事業計画及び資金収支予算 |
| ○ 定時評議員会     | 期日                 | 令和3年6月21日(月)佐賀商工ビル会議室             |
|              | 評議員                | 6人出席 5人欠席                         |
|              |                    | 次期理事、監事の選任、令和2年度決算及び事業報告          |
| ○ 第2回評議員会    | 期日                 | 令和4年3月16日(火)佐賀いのちの電話事務局           |
| 書面決議         | 評議員                | 10人(欠席 無)                         |
|              |                    | 令和4年度の事業計画及び資金収支予算                |
| ○ 監査会        | 期日                 | 令和4年 5月17日(火)18日(水) 事務局           |
| ○ 日本いのちの電話連盟 | 社員総会並びに全国事務局長研修=中止 |                                   |

### Ⅲ 相談電話事業

## 1 電話相談活動の実施

- |         |                       |
|---------|-----------------------|
| ○ 電話相談  | 年中無休・24時間体制           |
| ○ 相談電話  | 2台                    |
| ○ 電話相談員 | 139人(令和4年3月末)         |
| 令和3年受信件 | 18,493件               |
| 1日平均    | 50.6件                 |
| 過去の受信   | 令和2年 18,353件 (50.3件)  |
|         | 令和元年 16,374件 (45件)    |
| <参考>    | 平成30年 16,788件 (1日46件) |
|         | 平成29年 19,037件 (1日52件) |
|         | 平成29年 19,037件 (1日52件) |

## 2 「自殺予防・佐賀いのちの電話」の実施

- |                                       |              |
|---------------------------------------|--------------|
| ○ 自殺予防相談電話(24時間)                      | 0952-34-4343 |
| ○ 佐賀県自殺予防夜間相談電話(毎日23:00～5:00)         | 0120-400-337 |
| ○ 全国自殺予防いのちの電話(毎月10日8:00-11日8:00)     | 0120-783-556 |
| ○ 新型コロナウイルス対策「毎日フリーダイヤル」(16:00～21:00) | 0120-783-556 |
| ○ 自死遺族支援わかち合い「ハートの海」                  | 0952-34-4186 |

### 3 電話相談員の現況・養成等

#### (1) 電話相談員数

- |            |            |             |     |
|------------|------------|-------------|-----|
| ① 令和4年3月末  | 139人(休務含む) | 27期第3課程受講者  | 20人 |
| ② 令和3年3月末  | 139人(休務含む) | 26期第3課程受講者  | 7人  |
| ③ 令和2年3月末  | 138人(休務含む) | 25期第3課程受講者数 | 18人 |
| ④ 平成31年3月末 | 129人(休務含む) | 24期第3課程受講者数 | 13人 |
| ⑤ 平成30年3月末 | 128人(休務含む) | 23期第3課程受講者数 | 11人 |

#### (2) 電話相談員の養成

##### ① 第1課程 第27期カウンセリング公開講座

期間 5月～7月 講義・演習 11回  
受講生 土曜班・水曜班 34人

##### ② 電話相談員養成講座

第2課程 第27期養成講座 期間 令和3年9月～翌年3月  
講義・演習 26回

受講生 土曜班・水曜班 22人

第3課程 27期生養成講座 受講者 22人 期間 9月～翌3月  
電話相談実習 月2回 グループSV 年12回 個人SV 2回

#### (3) 電話相談員の継続研修・表彰

- ① 班研修 毎月 実施(新型コロナウイルス感染予防のため、各班4～5回お休み)
- ② 全体研修 8回
- ③ 認定・表彰 26期生認定者 8人

|        |        |        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 100回表彰 | 200回表彰 | 300回表彰 | 400回表彰 | 500回表彰 | 600回表彰 | 800回表彰 |
| 1人     | 4人     | 4人     | 7人     | 4人     | 1人     | 2人     |
| 900回表彰 | 1000回  | 1100回  | 1200回  | 1300回  |        |        |
| 2人     | 1人     | 2人     | 1人     | 1人     |        |        |

##### ④ 自殺予防 公開講演会「どんな境遇 の子ども若 者を見捨てない」

講師 谷口 仁氏 (スチューデント・サポート・フェイス代表理事)

11月24日 アバンセホール

##### ▽全体研修会 「子どもの電話」について」

講師 重永 侑紀 氏 (にじいろグループ代表)

12月21日 アバンセ研修室

「精神疾患の理解について」

講師 永田貴子氏 (佐賀県精神保健福祉センター所長)

3月30日 アバンセ研修室

(4) ステップ アップ研修

1月～3月 アバンセ研修室

11人受講(経験3年以上及び当番72回以上)

(5) ① いのちの 電話相談員第37回全国研修会三重大会＝中止

② 九州地区相談員ワークショップ(福岡市)＝中止

IV 委員会・会活動

(1) 研修委員会

① 研修委員会 2回 \*相談員認定、公開・養成講座、継続研修、相談員の募集等

② 相談員サポーター研修 毎月1回

(2) 広報委員会 4回開催

① 会報「ハートの海」57号・58号発行

② 幸せの黄色いレシートキャンペーン、大型商業施設等での広報啓発活動＝9月

(3) 事業委員会 1回開催＝バザー中止

(4) 世話人会 隔月

V 委託・補助事業

(1) 受託事業

佐賀県自殺予防夜間電話相談事業 毎日 23:00～5:00

佐賀市自殺対策普及啓発事業

パンフレット・リーフレット等の作成、佐賀市報・ラジオ等を活用した広報啓発活動

「自殺対策週間」啓発キャンペーン 9月13日 イオン佐賀大和店

(2) 補助事業

佐賀県自殺対策緊急強化基金事業

厚生労働省自殺対策事業

(3) 助成金 毎日新聞西部本社社会事業団 100,000円

赤い羽根子どもと家族の緊急支援(県共同募金) 96,000円

(4) 日本財団による相談窓口への支援 2,490,000円

VI 佐賀県ふるさと納税NPO支援

佐賀県に申請し、団体指定を受ける

寄付 44件(前年度36件) 寄付額 1,563,000円(県の手数料を除く)

前年度 1,147,500円

返礼品・代理店手数料等 624,000円(360,000円)

## VII 自死遺族支援事業

### (1) 「ハートの海」の「自死遺族のつどい」開催

① 毎月 第4土曜日 13時30分～16時 佐賀市・アバンセ

### (2) 「ハートの海」スタッフ研修

① スタッフ自主研修会 毎月 第4土曜日 16時～18時

② いのちの電話自死遺族支援合同研修会

1月8日(金)

オンライン 5人参加